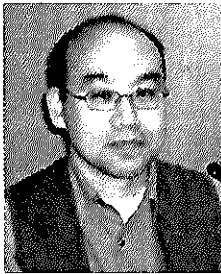


名著「バイブレショナル・メディシン」を語る～ホリスティックドクターの対話

——「バイブレショナル・メディシン」(日本教文社、リチャード・ガーバー著、上野圭一監訳)——
アメリカの医師によって書かれたこの書籍は、日本の医学部の教授が引用するなど医学界にも大きな影響を与えた名著です。東京で好評を博した連続講座の企画立案者である降矢英成氏と、仙台で統合医療センターTree of Lifeを開設し新たな風を起こされている朴澤孝治氏のお二人をお迎えし、仙台で初めて同講座を開催することになりました。お二人の講師にこの名著を読み解いていただいた後には、多面的に理解を深めるために、お二人の対話<ダイアログ>を行っていただき、会場からのご質問などもお受けしたいと思います。この貴重な機会にぜひご参加ください。

第一部講演 13:30～14:30



「名著『バイブレショナル・メディシン』の時代的意義」

降矢 英成 (赤坂溜池クリニック院長、日本ホリスティック医学協会副会長)

リチャード・ガーバーはこの著書の中で、人間は肉体と見えない身体から成り立っていると、人間と様々なセラピーの対応関係を述べています。具体的に選ばれているものとして、鍼灸は肉体とエーテル体接触面に、ホメオパシーはエーテル体に、宝石エリクシルはアストラル体に、フラワーエッセンスはメンタル体に、ヒーリングはコーザル体に概ね対応するとしています。著者ガーバーの見解を、波動・エネルギーの観点からわかりやすく紹介していただきます。

第二部講演 14:40～15:40



「バイブレショナル・メディシンとしてのホメオパシー」

朴澤 孝治 (朴澤耳鼻咽喉科・統合医療センターTree of Life 院長)

ホメオパシーはよく「自然療法」の一つとして紹介されますが、著者ガーバーは「バイブレショナル・メディシン」の中で、ホメオパシーは主にエーテル体に作用するという見解を述べています。著者の視点かどの様なものであるか、英国ホメオパシー学会認定医である朴澤氏に、わかりやすく読み解いていただきます。また震災後の複雑な愁訴に対応してきた臨床医の立場として、具体的なレメディの処方やケースなど、興味深いお話をいただきます。

ダイアログ(対話) 降矢英成 × 朴澤孝治 15:50～16:40

参加者交流・情報交換会 16:50～17:40 ※会場内に会員参加型の情報提供コーナーを設けます。詳細お問合せ下さい。

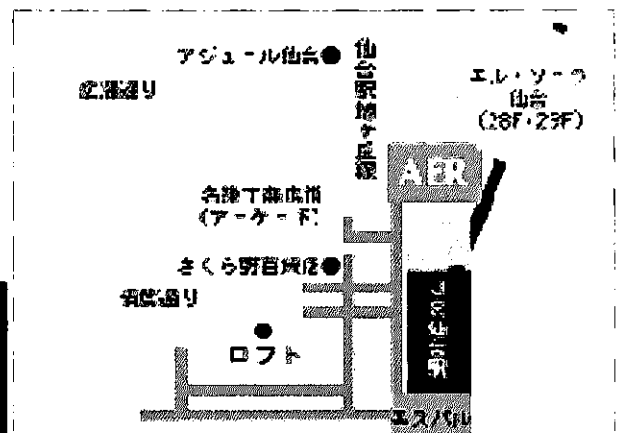
【日時】 2013年6月16日(日) 13:30～ 開場 13時

【会場】 エルソーラ仙台・大研修室 【定員】 40名

仙台市青葉区中央一丁目3-1 アエル 28階 TEL:022-268-8041

(交通) JR仙台駅より徒歩2分 仙台市営地下鉄仙台駅より徒歩4分

【参加費】 協会会員1,500円 一般2,000円 (※事前入金)



参加申込み・問合せ FAX 022-272-0818

または E-mail holi_sendai@holistic-medicine.or.jp

まで以下にご記入の上お送りいただき、参加費を事前にお振込み下さい。

フリガナ

お名前

TEL

FAX

E-mail

ご住所 〒

会員 (No.) 一般 振込予定日 (/) 振込額 (名分) 計 (円)

●振込み先⇒ 郵便振替 記号番号: 02290-7-89353 口座名義: 日本ホリスティック医学協会仙台事務局

※通信欄に「6月16日講演会参加」とお書きください。 << 振込締切 6月7日 >>